

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. PLC-D-532-A 1/4

2007年 7月

表 題 A0J2 (H) シリーズ生産中止のお知らせ

適用機種 CPUユニット, 電源ユニット, 入出力ユニット, 特殊ユニット 他

三菱シーケンサMELSEC-Aシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、長い間ご愛顧いただいておりますA0J2(H)シリーズのCPUユニット、電源ユニット、入出力ユニット、特殊機能ユニット、データリンクユニット他、関連する製品（生産中止対象となるA0J2(H)シリーズを母体とする受注生産品）を生産中止させていただきますので、ご了承の程宜しくお願いいたします。

記

1. 生産中止機種

品名	形名	品名	形名	
CPUユニット	A0J2HCPU	増設ケーブル	A0J2C01	
	A0J2HCPUP21		A0J2C03	
	A0J2HCPUR21		A0J2C03F	
	A0J2HCPUP21-S3		A0J2C06	
	A0J2HCPU-DC24		A0J2C10	
入力ユニット	A0J2-E32A		A0J2C20	
	A0J2-E32D		A0J2C04B	
出力ユニット	A0J2-E24R		A0J2C10B	
	A0J2-E24S		EP-ROMメモリ	4KROM
	A0J2-E24T			8KROM
	16KROM			
入出力ユニット	A0J2-E28DR	計算機リンクユニット/マルチドロップリンク (マスタ局)	A0J2-C214-S1	
	A0J2-E56DR		マルチドロップリンク (リモート局)	A0J2C25
	A0J2-E28DT			MELSECNETデータリンクユニット
	A0J2-E56DT	A0J2R25		
	A0J2-E28AR	アナログ入力ユニット	A0J2-68AD	
	A0J2-E56AR	アナログ出力ユニット	A0J2-62DA	
	A0J2-E28AS	高速カウンタユニット	A0J2-D61S1	
	A0J2-E56AS	位置決めユニット	A0J2-D71	
	A0J2-E28DS	PC簡易監視ユニット	A0J2-S91	
	A0J2-E56DS		2 段積金具	A0J2-2F
	電源ユニット	A0J2PW	シミュレーションスイッチユニット	A0J2-SW16
			A0J2-SW32	

2. 生産中止時期

- ・受注生産移行 2007年10月1日
- ・受注締め切り 2008年8月末日
- ・生産中止日 2008年9月末日

3. 生産中止理由

シーケンサを構成する主な電子部品である半導体部品（マイコン、メモリ、ASICなど）は、近年、プロセスルールの微細化が進み、さらに、鉛フリー化・RoHS指令への適合等、環境対応の流れの中で、旧来の部品を継続的に入手することが困難な状況になっております。A0J2(H)シリーズにおいては、これまで生産中止部品の在庫を確保するなど対策を講じて生産を継続してまいりましたが、在庫保有数が残り少なくなっており、今後の生産体制ならびに品質体制の維持が困難となってまいりましたので、生産を中止するに至りました。

4. 修理対応

- ・修理対応期間 2015年9月末日 (生産中止後、7年間)

5. 代替品

A0J2(H)CPUシステムの代替品として、ベーシックモデルQCPUシステムのご検討をお願い致します。A0J2(H)CPUシステムからベーシックモデルQCPUシステムへ置き換えていただく場合、下記の資料を参考にしてください。

- ・MELSEC-A0J2HシリーズからQシリーズへの置換えの手引き L(名)08056

6. A0J2(H)シリーズ入出力ユニットの配線を活用するためのA0J2リニューアルツールについて

Qシリーズシステムへの置換えを行なうにあたり、既設の配線をそのまま活用するために、A0J2リニューアルツール（三菱電機システムサービス(株)製）を準備いたします。

発売時期につきましては、一部機種を除き2007年12月予定です。

■ A0J2リニューアルツールとは

A0J2(H)シリーズをQシリーズへ置き換えるためのツールであり、既設ユニットの配線端子台をそのまま装着できるインタフェースユニットと既設取付け穴を活用するためのベースアダプタなどで構成されます。

複数の取付け方法があり、設置スペースにあわせた取付け方法が選択できます。

■ インタフェースユニットとは

インタフェースユニットは、DC出力からリレー出力への変換機能や、AC入力からDC入力の変換機能がありますので、QシリーズコネクタタイプのDC入力／出力ユニットと組み合わせることで置き換えすることが可能です。

インタフェースユニットからQシリーズ入出力ユニットまでの配線は専用ケーブルで接続します。

お知らせ

従来、本テクニカルニュースおよびリニューアルカタログで、A0J2インタフェースターミナルとしてご提供のご案内をしておりましたが、三菱電機システムサービス(株)からA0J2リニューアルツールとしてご提供させていただくことになりました。

(1) 置換え機種一覧

AOJ2リニューアルツールを活用することで、置換え可能となる機種を下記に示します。

生産中止機種		置換え機種			
品名	形式	代替シーケンサ入出力ユニット			インタフェースユニット
		Qシリーズ*1	AnSシリーズ	CC-Link	
出力ユニット	AOJ2-E24R	QY41P	A1SY41P	AJ65SBTCF1-32T	SC-A0JQIF24R
入出力ユニット	AOJ2-E28DR	QH42P	A1SH42	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF28DR
		QX41+QY41P	A1SX41+A1SY41P	+AJ65SBTCF1-32T	
	AOJ2-E28DT	QH42P	A1SH42	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF28DT
		QX41+QY41P	A1SX41+A1SY41P	+AJ65SBTCF1-32T	
	AOJ2-E56AR	QH42P	A1SH42	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF56AR (08年3月発売予定)
		QX41+QY41P	A1SX41+A1SY41P	+AJ65SBTCF1-32T	
AOJ2-E56DR	QH42P	A1SH42	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF56DR	
	QX41+QY41P	A1SX41+A1SY41P	+AJ65SBTCF1-32T		
AOJ2-E56DT	QH42P	A1SH42	AJ65SBTCF1-32D	SC-A0JQIF56DT	
	QX41+QY41P	A1SX41+A1SY41P	+AJ65SBTCF1-32T		

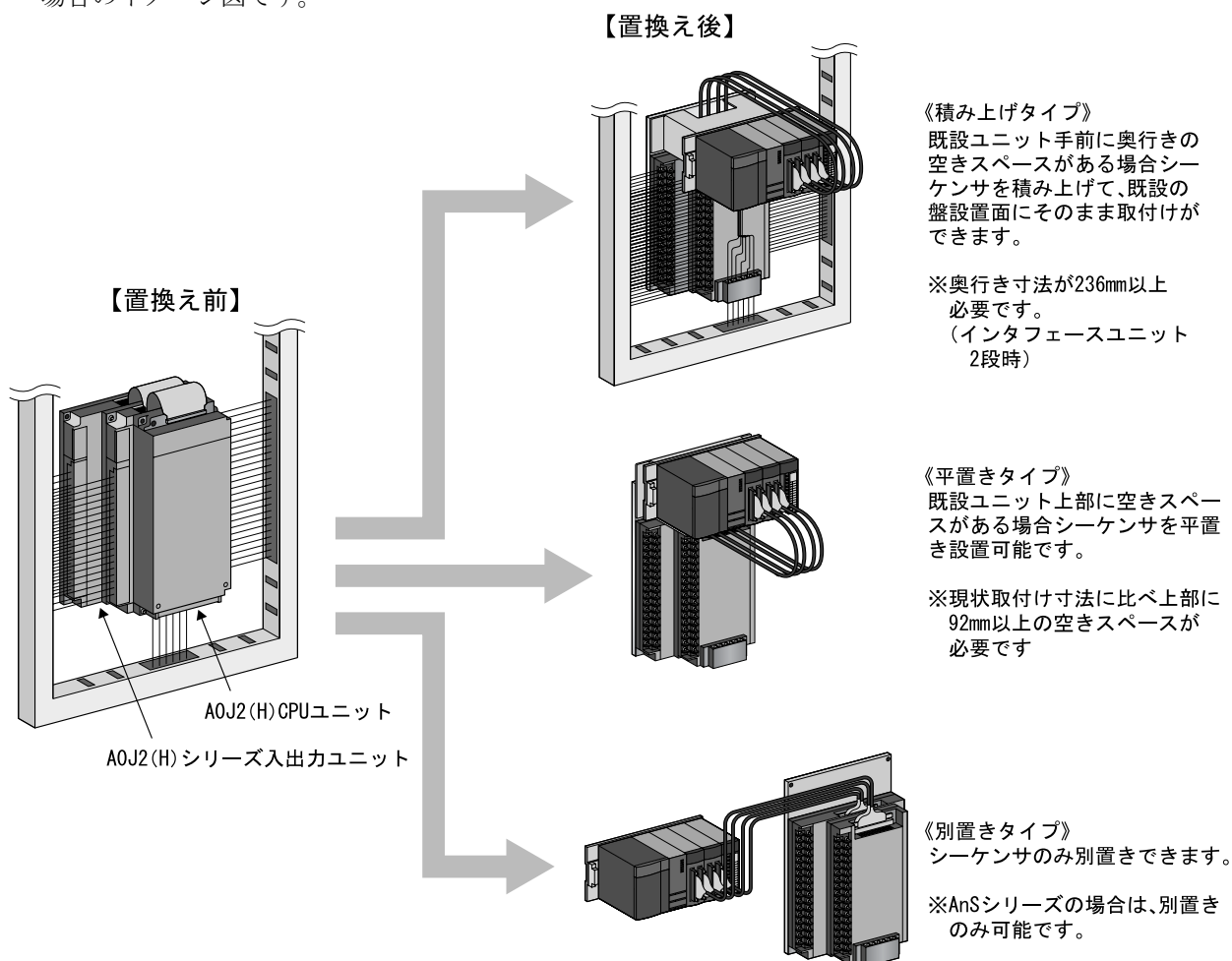
*1：QH42P使用時は、X・Yアドレスが同一のためプログラムの変更が必要となります。

AOJ2(H)シリーズ置換え用として、入出力混合ユニット「QX41Y41P(I/O割付け 前半：入力32点、後半：出力32点)」を近日発売します。

本ユニットを使用することで、プログラム変更なしで置換え可能になります。

(2) AOJ2リニューアルツールを使用した置換のイメージ図

AOJ2(H)シリーズ入出力ユニットを、“Qシリーズ入出力ユニット+AOJ2リニューアルツール”に置き換える場合のイメージ図です。



(3) A0J2リニューアルツールお問い合わせ先

A0J2リニューアルツールのお問い合わせにつきましては下記へお願いします。

三菱電機システムサービス株式会社
産業システムセンター
TEL : 03-5484-3612 FAX : 03-5484-3615

A0J2(H) シリーズからの置換えについてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

【FAX番号】 052-712-5800

【受付時間*1】 9 : 00～16 : 00 (受信は常時*2)

*1 : 土・日・祝日, 春季・夏季・年末年始を除く通常業務日

*2 : 春季・夏季・年末年始を除く

テクニカルニュースの最新版は、三菱電機FA 機器技術情報サービスMELFANSweb ホームページからダウンロードできます。

MELFANSweb ホームページ : <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>

副番	改定内容
A	生産中止機種に下記ユニットを追加しました。 A0J2-SW16, A0J2-SW32 「A0J2インタフェースターミナル」の紹介を「A0J2リニューアルツール」 (三菱電機システムサービス(株)製)に変更しました。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心31-2 (明治安田生命さいたま新都心ビルランドアクシス・タワー)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
中国支社	〒730-8657 広島市中区中島町3-25 (ニッセイ平和公園ビル)	(082) 248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談

*1: 土・日・祝祭日、春季・夏季・年末年始の休日を除く通常業務日
*2: ACサーボ、モーション窓口にて対応します
*3: 春季・夏季・年末年始の休日を除く

●電話技術相談窓口

対 象 機 種	電 話 番 号	受 付 時 間*1	
MELSEC-Q/QnA/A シーケンサ	シーケンサ一般 (下記以外) ネットワーク、シリアル コミュニケーションユニット 位置決めユニット*2 アナログ、温調、温度入力、 高速カウンタユニット C言語コントローラ/ MESインタフェースユニット	052-711-5111 052-712-2578 052-712-6607 052-712-2579 052-712-2370	月曜～金曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSOFTシーケンサ プログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□IVD-GPPA/GPPQなど	052-711-0037	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□DSF-CSKP/OLEX/XMOPなど	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど		
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU(Q12/Q25PHCPU) 二重化CPU(Q12/Q25PRHCPU)	052-712-2830	
MELSEC Safety	MELSOFT PXシリーズ 安全シーケンサ(MELSEC-QSシリーズ)	052-712-3079	
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417	月曜～金曜 9:00～19:00

●FAX技術相談窓口

対 象 機 種	FAX番号	受 付 時 間*1
上記全対象機種	052-719-6762	9:00～16:00(受信は常時*3)

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ : <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録(無料)が必要です。

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。